

産業廃棄物処理計画書

2020年 6月 16日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県桑名市多度町御衣野2000番地

氏名 ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0594-48-5512

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社 三重工場
事業場の所在地	三重県桑名市多度町御衣野2000番地
計画期間	2020年4月1日～2021年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E28 製造業/ 電子部品・デバイス・電子回路製造業
② 事業の規模	製造品出荷額 : 611億円
③ 従業員数	866人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	LSI(半導体集積回路)の製造に伴い、シリコンウエーハの基板上に光学写真技術によって微細な素子や配線などパターンニングして作り込む作業を繰り返し行なう。これらのウエーハプロセス製造工程に伴い、種々の薬品(酸・アルカリ・有機溶剤など)・ガスをを用い製造を行なう過程において種々の産業廃棄物が発生するものである。具体的には、排水処理で発生する汚泥。ウエーハの加工・洗浄の工程で発生する廃酸・廃アルカリ・廃油、原動部門他の工場操業に付随して発生する廃プラ・金属くず・ガラスくずの発生が挙げられる。 なお、当工場から発生する代表的な廃棄物を「別紙のとおり(産業廃棄物の一連の処理の行程)」に記載する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

半導体製造を行なう製造部の他、開発部門、製造装置のメンテナンス部門、原動部門などの組織がある。また、産業廃棄物の管理及び削減(有価物転換)に向け、施設部環境管理課が環境部門の窓口となり対応している。

また、2014年度より電子マニフェストを導入し、紙から電子への切り替えを完了。この電子マニフェストの運用・管理は、施設部環境管理課が対応している。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の削減に向け、有価物化を推進している。具体的には、金属くず・廃プラ・古紙を定常的に有価物として売却している。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の発生量削減の一環として有価物転換に向け取り組んでいる。今後の焦点は、有価物化の複線化として、有価売却先の拡大を行い安定的に有価物を維持する体制を構築したい。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物の種類として、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、金属くず、ガラスくず、木くず。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持を想定。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) なし。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) なし。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組) なし。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組) なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
なし。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(これまでに実施した取組)		
三重県条例に基づいた委託先の定期監査(新規委託業者については委託前の事前監査も実施)については、施設部が“年1回の頻度で実施”し監査記録をエビデンスとして残している。		

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(今後実施する予定の取組)		
前年度と同様の取り組みを継続予定。		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います

 記入不要です

項目		廃棄物の種類 現状/計画	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量 (t)	
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	17,810	24	1	169	44	0	9	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	18,067
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																							0
		今年度目標	0	15,482	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,482
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	2,286	24	1	169	44	0	9	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2,543
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																							0
		今年度目標	0	1,904	21	1	29	44	0	9	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,015
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																							0
		今年度目標	0	2,254	7	1	169	28	0	9	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2,478
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																							0
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																							0
		今年度目標	0	32	17	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。